

(一) 定例研究会

○第三三四回

二〇二二年七月二六日(火) 一七時より

三号館五階研究所会議室及びオンライン開催

「歴史的視点から捉えたウクライナ戦争―戦後の終焉と国際秩序の崩壊―」

檜山幸夫(社会科学研究所特任研究員)

○第三三五回

二〇二三年一月二三日(月) 一七時より

三号館五階研究所会議室及びオンライン併用開催

「ウクライナが統治している地域における一般市民の現状」

ペトリシエヴァ・ニーナ(教養教育研究院教授)

(二) 学術講演会

二〇二二年四月二六日(火) 一七時三〇分～一九時

オンライン開催

「ウクライナ戦争の背景と今後の世界」

岡部芳彦(神戸学院大学経済学部教授)

(三) 研究部会

◎ロシア研究部会

・研究会

◆第一二九回

二〇二二年五月一〇日(火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

バルカンにおけるイスラム受容
米岡大輔(国際学部准教授)

◆第一三〇回

二〇二二年九月一五日(木) 一五時三〇分より

三号館五階研究所会議室

研究の紹介「戦争アーカイブズ」

東山京子(社会科学研究所研究員)

◆第一三一回

二〇二二年一月八日(火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

ウクライナのインターネットにおけるロシアを笑うミーム
ペトリシエヴァ・ニーナ(教養教育研究院教授)

◆第一三二回

二〇二三年三月一四日(火) 一六時より

三号館五階研究所会議室

韻律学的観点からみたロシア誌史の理解のために

山路明日太（非常勤講師）

◎台湾研究部会

・調査

二〇二二年一月二七日（火）～二月二九日（木）
 国史館台湾文献館にて台湾総督府文書目録及び台湾史関係資料の調査収集編纂
 ・台湾アーカイブの紹介

(四) 研究プロジェクト

◎公文書研究プロジェクト

・研究会

◆第一回

二〇二二年七月四日（月）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第二回

二〇二二年七月三〇日（土）一三時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第三回

二〇二二年八月九日（火）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第四回

二〇二二年八月二六日（金）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第五回

二〇二二年九月五日（月）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第六回

二〇二二年九月二二日（月）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第七回

二〇二二年九月二五日（木）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第八回

二〇二二年九月二一日（水）一七時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第九回

二〇二二年一〇月二一日（火）一三時より

三号館四階社会科学研究所室

◆第一〇回

二〇二二年一二月一六日（金）一三時より

三号館四階社会科学研究所室

・調査

◆第一回

二〇二三年三月一四日（火）～三月一六日（木）

熊本市総務局行政管理部総務課

◆第二回

二〇二三年三月一八日(土)～三月三〇日(木)
フランスセーヌ＝サン＝ロドニ県・フランスシヨア
記念館・戦没者の鐘管理財団図書館文書館・第一
次世界大戦文書館博物館・イタリア日記博物館・
文書館等

◆その他(国際学会参加)

◆第一回

二〇二三年三月一五日(水)～三月二二日(火)
“The Global Summit on Constitutionalism”
(The University of Texas School of Law)

◎竹炭プロジェクト

◆研究会

◆第一回

二〇二二年六月三日(金)
オンライン開催

◆調査

◆第一回

二〇二二年九月一四日(水)～一六日(金)

第二〇回日本炭化学会総会ならびに研究発表会

(福岡)

◆第二回

二〇二三年一月二六日(木)
コンドーマシナリー(株)(福岡)

◆実験

◆産学共同実験

◆第一回

二〇二三年一月二七日(金)
コンドーマシナリー(株)(福岡県)
竹炭の粒度分布確認のための粉碎実験

◆研究発表

◆第一回

二〇二二年三月三一日(木)
木質炭化学会誌に原著論文を発表
論文題名

Metal adsorption characteristics of rice husk
charcoal carbonized in a gasifier

◆第二回

二〇二二年二月五日(月)～七日(水)
第三二回日本MRS年次大会(神奈川県)にて研究

発表

発表題名

鯉骨由来のアパタイトを用いたランタンオキシアパタイトの合成

◆第三回

二〇二二年一月五日(月)～七日(水)

第三二回日本MRS年次大会(神奈川)にて研究

発表

発表題名

粉殻由来のシリカを原料としたカルシウムマグネシウムシリケート系化合物の合成とリン回収材料としての検討

◎オリンピック学術研究プロジェクト

・展示

◆第一回

二〇二二年七月二三日(土)～二〇二三年三月四

日(土)

中京大学スポーツミュージアム

梅村学園創立百周年記念事業スポーツミュージアム第六回企画展

「2005→2020+1 東京大会から考える未来」

史上初の延期・無観客となった東京2020大会を

テーマに、大会のレガシーを正負両面から捉え、大会開催の意義と日本社会の課題を検討する展示を一般に広く公開した。

◎総合的持続可能社会の構築に関する研究

・研究会

◆竹炭プロジェクトとの合同研究会

二〇二二年七月二五日(月)一八時より

オンライン開催

それぞれのプロジェクトの進捗について共有し、今後連携していくことを確認した。

・実験

◆産学共同実験

二〇二二年一〇月一七日(月)～現在

内容・大学生協食堂および店舗の廃棄食品の堆肥化実験

開催場所・中京大学豊田キャンパス(豊田市環境学習施設 eco-1)及び株式会社松原電気とも連携)

・展示

◆日本デザイン学会第三支部研究発表会にて食ロス

堆肥化容器を展示・発表

二〇二三年二月十八日(土)

愛知県立芸術大学

展示・発表タイトル「食ロス堆肥化プロジェクト

ト…微生物と発酵が地域のと資源をつなぐ」

ラスク・ガブリエル、浅川仁都、中京大学工学部

(五) その他

○先端研究交流会

◆第一九回

二〇二三年一月二十六日(木) 一三時〇〇分～一五時五〇分

○号館第六会議室及びオンライン開催

「社研アーカイブズ」の構想

酒井恵美子(教養教育研究院教授)

東山京子(社会科学研究所研究員)

長瀬大樹(法学研究科研究員)

(六) 出版

○叢書

叢書48 『国民の共有財産』としての公文書管理』

○紀要

『社会科学学術研究』第四三卷第一号 二〇二三年

『社会科学学術研究』第四三卷第二号 二〇二三年

※紀要第四二卷第二号において、記載漏れがありましたことをご報告及びお詫びいたします。

学術講演会

二〇二一年五月二十八日(金) 一七時～一九時

○号館七〇四教室及びオンライン開催

「魚の社会と性転換」

桑村哲生(社会科学研究所特任研究員)